

6つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和6年度) 2024年

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	1	26	日	9:00	13:00	藤金市民の森	12名
活動名称	藤金市民の森整備					報告者：柳川豊彦	

1、活動目

- 藤金市民の森内の枯れた樹木の伐採と処理
- 竹林内に残された竹の処理
- 大谷川のゴミと倒木の処理
- 翌日に実施する藤小野外授業の場所を整備

2、活動内容

- ① 小嶋、橋本、牛島、チェーンソーとロープで森内の枯れた樹木伐採と枯れ枝の処理
- ② 小澤ヒ、金、阿部、柳川、竹林内に放置されている竹をチップパーで処理
- ③ 小沼、佐野、杉山、ハンモック設営場所などを刈払機で雑草処理
- ④ 吉井、石樽。大谷川の清掃

3、評価：

- ① 枯れ枝をロープで引っ張り処理、枯れた樹木をチェーンソーで処理
- ② 竹林内歩道の倒木処理、竹の処理は全体の3割くらいで残り後日処理予定
- ③ 森内の笹や雑草を刈払機で処理
- ④ 川のゴミ拾いと倒木をチェーンソーで処理、笹船が通る川の整備

4、総括

枯れ枝処理した木の上の枝が風で落ち食事セットのケースを一部破損した。
 森内にはまだ枯れた樹木がたくさんあるが一部でも生存している木は残すようにしたい。
 切るときは根から80cm程残し除草作業などの目印になるように。
 杭にできそうな太さの木は1.5m以上残し再利用したい。
 風の強い日は枯れ枝が落ちてくるので注意して作業。
 タイヤのない車椅子が森の入口に放置されていたが様子見で後日処理。
 翌27日の藤小野外授業の参加者確認と内容の確認。
 <参加会員> 後列左から 吉井、佐野、橋本、小沼、
 前列左から 石樽、阿部、牛島、小澤ヒ、金、杉山、小嶋 (撮影・柳川)



